

2007-4-10

社長通信 No.26

春、ものの始まりの季節。

安全はじっと待っていても実現しません。積極的に勝ち取っていくものであり、深い思考の上に成り立つものです。100%安全な状態など絶対にありません。我々にできることは『いかにして不安全な状態をなくしていくか』ということです。その為に運行前点検や体調管理、車両管理等があります。「荷物のあの箇所が荷崩れしそうだけれどなあ」と不安を抱いたなら即座に直しましょう。車両の不具合があればすみやかに判断して下さい。一回、一回の運行を完璧な状態でスタートして下さい。そこからゆとりが生まれ、余裕のある運行ができ、ひいてはお客様に対する明るい、元気なテキパキとしたメリハリのある作業態度になります。

常に安全に対する高い意識をもって仕事に取り組んで下さい。